

高P連会報

発行者 宮城県高等学校PTA連合会
 仙台市宮城野区幸町4-5-1
 宮城県青年会館内
 TEL・FAX 022-299-4621
 E-mail: miyagikopren@ia2.itkeeper.ne.jp

印刷 創文印刷出版株式会社
 仙台市青葉区春日町8-34
 TEL 022-222-0181

発行日 令和8年2月20日(金)

東北地区高P連仙台大会第4回実行委員会(解散総会)開催

令和7年度単位PTA事務局長研修会と同日開催

11月7日(金)パレスへいあんを会場に、第74回東北地区高等学校PTA連合会仙台大会第4回実行委員会(解散総会)を単位PTA事務局長研修会と併せて開催し、大会の会務及び決算報告を行うとともに正式に実行委員会が解散され、仙台大会の運営業務に区切りをつけることができました。これまで、仙台大会の運営に携わっていただいた役員・会員そして関係者の皆さまには、あらためて心から感謝申し上げます。

仙台大会の開催に向けた準備は、令和5年度全国高P連宮城大会の開催準備を進めていた最中に、同時進行で、令和5年5月から始まりました。まずは会場の確保が最初で、前回会場の仙台サンプラザホールで調整したものの希望日(木曜・金曜)が確保できず、さまざま検討した結果、例年にない7月1日(火)・2日(水)での開催となりました。さらに、情報交換会会場も、前回使用の1フロア会場が確保できず、結局、苦肉の策として仙台サンプラザホテルの3階2会場を使用することになりました。曜日設定、情報交換会の会場設定等については、さまざまご意見いただきましたが、どうしてもクリアできない物理的条件の中での開催であったことをご理解いただければと思います。

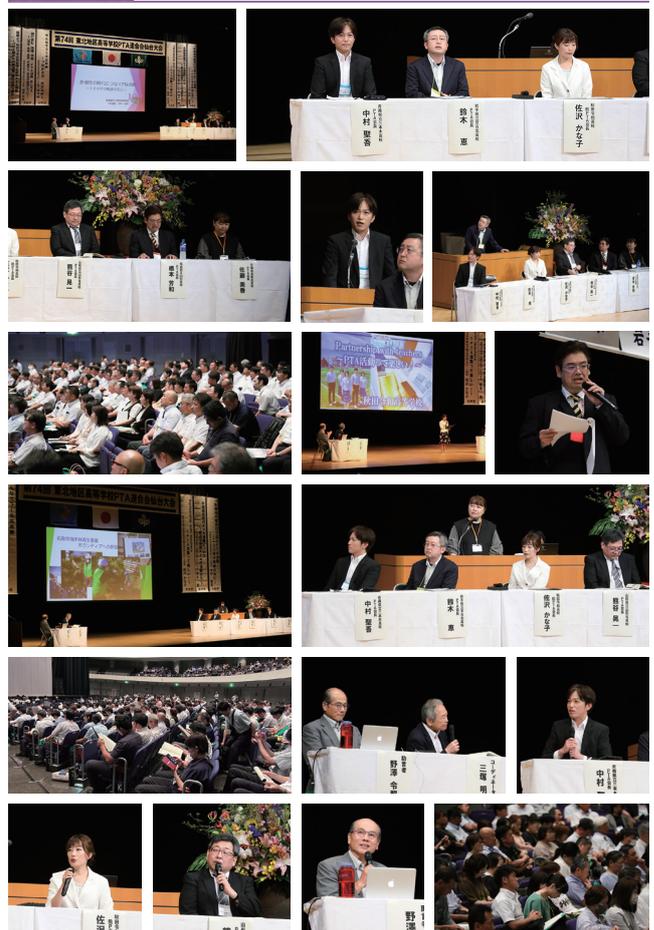
そのような設定の大会となったためか、参加者総数1,080名、情報交換会428名と、予定した参加人数には届きませんでした。それでも充実した2日間に来たものと考えています。特に、県内運営役員は、当初の見込み数170名程度を大きく上回る263名の会員のご協力いただくことができ、令和5年度に全国大会を開催した余韻の中、それぞれの担当部署で大会運営にご尽力いただくことができたことは大きな成果だったと考えています。10月に完成した「大会報告書」は、各加盟校に3部送付させていただきましたが、県高P連公式HPにも掲載してありますので、ぜひご覧いただきたいと思っています。(事務局記)



基調講演 「やれる理由こそが着想を生む ～「はやぶさ」、「はやぶさ2」を完遂させた力～」



研究協議 「個々の力を生かすPTA活動とは」



令和7年度単位PTA事務局長研修会

今年度の単位PTA事務局長研修会は、仙南支部担当校の名取北高校の主管の下、令和7年11月7日（金）午後1時からパレスへいあんを会場に、東北地区高P連仙台大会第4回実行委員会に先立って開催されました。稲垣美樹県連会長、佐藤美香県連副会長・仙南支部長はじめ、各校の事務局長等84名が参加しました。

第1部の講演では、「ひろがる探究、つながる地域連携～保護者やPTAとの連携の可能性」と題して、認定NPO法人カタリバ・マイプロジェクト全国事務局地域パートナー領域責任者の鈴木胡美氏、一般社団法人cotohoku代表理事の伊藤真結氏、角田市教育委員会生涯学習課の佐藤克宏氏の3名の方から、角田高校における探究活動の取組を実践例として、学校と生徒の皆さんと保護者並びに企業・行政等との地域連携の在り方について、ご紹介をいただきました。参加した教員の中には、校内での探究活動の責任的立場の方は多くありま



せんでしたが、全ての学校で取り組まれている探究活動の進め方についての有効性のある実践例として、大変参考になる内容でした。

続く第2部パネルディスカッションでは、講師3名と佐藤美香仙南支部長・名取北高校PTA会長の4名が登壇して、保護者、行政、団体の立場のそれぞれから、探究活動並びに地域連携の在り方、さらには学校へ期待すること等について、意見が交わされました。

休憩の後、第3部は県高P連事務局からの情報提供の時間として、県高P連「高校生総合補償制度」幹事会社であるAIG損害保険株式会社の齋藤航平氏から、県内高校生並びに保護者会員の多くが加入している日本スポーツ振興センター『災害共済給付』・全国高P連賠償責任補償制度・宮城県高P連「高校生総合補償制度」の3つを比較した、「保険の給付内容（の違い）」について解説をしていただきました。その後、参加者同士による情報交換の時間をとり、校内での課題やPTAの在り方等について話し合いをしていただきました。短い時間ではありましたが、参加者同士での活発な情報交換が行われました。



支部会員研修会

仙南支部

事務局長
横山 大地

仙南支部会員研修会を12月6日（土）に名取市文化会館で開催しました。研修は講師に株式会社リンクロノヴァ代表取締役長野雅樹様をお迎えして、「これからの社会で活躍する力とは？～親が知っておきたい“変化の時代”のキャリア教育～」と題しまして、ご講演をいただきました。

講演では実体験を通して経営者に必要なことや秘訣から教育に対する考えまで聞くことができました。その中で、社会で生き抜くための知恵や知識、コツや考え方を子どもに教えていくことの必要性をお話いただきました。また、親がまず経験することや固定観念を捨て良いものへ導くなど、これからの社会で必要な力について考えさせられる大変有意義な時間となりました。



仙塩支部

事務局長
木村 竜太郎

11月5日、イズミティ21にて県高P連の稲垣会長ら来賓を迎え、約100名の会員が参加し仙塩支部研修会を開催しました。

記念講演では西村雄一氏が「夢と感動を支える者として」と題し登壇。W杯等の実例を用いたクイズ形式の講演を通じ、対話の際の思考法や「リスペクト」の重要性を深く学ぶ貴重な機会となりました。続く事例発表では、宮城県工業高校と仙台市立仙台高校が特色あるPTA活動を報告。生徒を支える熱意あふれる内容は、他校にとっても大変参考となるものでした。

本研修の成果を各校で共有し、今後も家庭と学校の連携を深め、生徒の成長を支える活動を推進してまいります。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



大崎支部

事務局長
鈴木 歩

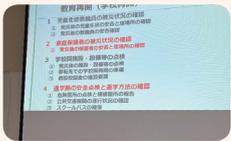
11月21日（金）アインパル浦島にて大崎支部秋季研修会を開催いたしました。当日は来賓の大崎地区高等学校長協会会長の野中淳様（古川高校校長）に御祝辞をいただいた後、古川黎明高校から東北高P連仙台大会の報告、中新田高校から全国高P連三重大会の報告、さらに岩出山高校・加美農業高校からPTA活動に関する話題提供をいただきました。続いて「PEP TALK!～子どものやる気と可能性を引き出す言葉の力～」と題し、コーチング専門会社（株）アライブ・ワン代表取締役の後藤美香様に御講演いただきました。講演では、みんなが前向きな気持ちになれる声かけの方法を、実例を挙げながらお話しいただくことができ、参加者からも好評の大変有意義な時間となりました。



石巻支部

事務局長 金谷 英人
今年度は11月28日（金）東松島市コミュニティセンターで、石巻支部会員研修会を開催しました。

講演会では、東北工業大学教授の佐々木克敬様（元仙台第三高等学校校長）から『防災・減災をテーマとして学校を考える』と題し、東日本大震災発生直後の対応、学校再開までの取り組み、県の防災教育の現状等について御講演をいただきました。ワークショップの形態で「スクール・タイムライン（学校の防災行動計画）」についても触れいただき、「いつ」「誰が」「何を」行うのかをあらかじめ時系列にまとめておくことの重要性を教えてくださいました。参加者からは、「ぜひ自分たちの地域でも講演をお願いしたい」という声も複数あり、大変有意義な研修会となりました。



県北支部

事務局長 加美山康二
11月13日（木）13:00より、エポカ21を会場として県北支部指導者研修会を開催しました。

講演会では、フリーアナウンサー・栗原ドリームアンバサダーの菅原美話氏を講師にお招きしました。「10年後の君へ～3.11が教えてくれたこと～」と題し、ご息女の岩田華怜さんが公演を行った、東日本大震災を題材とした朗読劇の映像を交えながら、家族・地域・周囲の人々との絆の大切さについてお話しいただきました。

また、事例研究では、気仙沼高校PTA会長昆野英文様より話題提供をしていただき、時代とともに変わりゆく地域・学校に、PTAとしてどのように向き合い、活動していくかを現在の活動紹介とともにお話しいただきました。大変充実した研修となりました。



研修会・講演会 各委員会

【調査広報委員会】

9月17日（木）14時30分～16時
宮城県青年会館 参加39名
演題 「魅力ある広報紙の作り方」
講師 河北新報社 教育・防災連携室
記者 越中谷 郁子 氏

【健全育成委員会】

12月18日（木）14時～16時
栗原文化会館 参加56名
演題 「もし今の時代に中高生だったら？
未来のために頑張りたいこれだけのこと」
講師 僧侶・作家／興道乃里代表
草薙 龍瞬 氏

【進路対策委員会】

1月15日（木）13時30分～15時30分
仙台第三高等学校 参加104名
演題 「わが子に『この家族で良かった』
と言わせるために」
講師 仙台大学体育学部健康福祉学科
教授 氏家 靖浩 氏

第3回常任理事会報告

第3回常任理事会が、宮城県青年会館を会場に令和8年1月14日（水）午後2時から開催され、令和7年度事業中間報告、仙台大会会務報告並びに会計決算報告、一般会計・特別会計中間決算報告、令和8年度活動方針案と行事計画案、県役員案、全国・東北地区表彰の推薦、そして令和8年度以降の特別会計方針案、令和8年度以降の一般会計の収支内容の見直し、などについて協議されました。今年度東北大会開催のため開催がなかった「みやぎ高校PTAフェスティバル」は、次年度は10月22日（火）に開催されることになっています。また、東北地区役員としては、6月の東北地区総会までは宮城県が事務局を担当、その後は令和8・9年度の2年間にわたり東北地区健全育成委員会の委員長の担当県となります。

令和8年度 宮城県高等学校PTA連合会 行事計画案

2026/2/5現在

月	日	県	東 北	全 国
4	10(金) 30(木)	会計監査(青年会館・14:00) 第1回常任理事会(14:00青年会館)		
5	8(金)		第1回理事・総務委員合同会議 (14:00ホテル白萩)	
5	9(土)	支部総会(各支部毎) ・仙塩支部 5/27(水) イズミティ21 県連総会(13:00仙台ガーデンパレス)		全国高P連第1回理事会(13:30東京ガーデンパレス)
6	3(水) 10(水)		東北地区総会・第1回各委員会 (13:00ホテル白萩)	
6	18(木)	第1回各種委員会合同会議 (14:00青年会館)		
6	27(土)			全国高P連第2回理事会(11:30東京ガーデンパレス) 全国高P連臨時総会(13:30東京ガーデンパレス) 第1回各委員会(9:30東京ガーデンパレス)
7	9(木)		東北地区高P連秋田大会情報交換会 (17:30 ANAクラウンプラザホテル秋田) 第75回東北地区高P連秋田大会 (9:30 あきた芸術劇場スルハス)	
7	10(金)	支部事務局長・フェスティバル担当校会議 (14:00青年会館) 県連会報第130号発行		
7	22(水) 31(金)		第1回総務委員会(事務局長会議) (14:00 秋田市)	
8	4(火)	県PTA指導者中央研修会 (13:30東北自治総合研修センター)		
8	20(木) 21(金) 25(火)			第75回全国高P連大会大分大会・分科会13:00 全体会(9:30 別府市・大分市)
8	4(金)	第2回常任理事会(14:00青年会館)	第2回健全育成委員会(14:00ホテル白萩) 第2回進路対策委員会(福島市) 第2回調査広報委員会(盛岡市)	
9	4(金)			
9	4(金)			
9	()	第2回調査広報委員会()		
9	()	第2回進路対策委員会()		
10	3(土)			全国高P連全国・会長事務局長連絡会 (13:00 名古屋ウイングあいち)
10	4(日)			全国高P連全国・会長事務局長研修会 (9:30 名古屋ウイングあいち) 第2回各委員会(11:00 名古屋ウイングあいち)
10	22(木)	みやぎ高校PTAフェスティバル2026 (13:30 イズミティ21)		
11	()	支部研修会(各支部毎) ・仙塩支部 11/4(水) イズミティ21		
11	4(金)	第2回健全育成委員会(14:00ホテル白萩)	第3回健全育成委員会(14:00ホテル白萩)	
11	4(金)		第3回進路対策委員会(福島市)	
11	11(金)		秋田大会会計監査(13:00 秋田市)	
11	11(金)		第2回総務委員会(事務局長会議) (14:00 秋田市)	
11	()	事務局長研修会 (13:30) 田尻さくら担当		
1	14(木)	第3回常任理事会(14:00青年会館)		
1	29(金)		第3回調査広報委員会()	
1	29(金)		第2回理事・総務委員合同会議 (14:00 秋田市)	
2	6(土)			第3回各委員会(PM, Web会議)
2	12(金)		第3回調査広報委員会(盛岡市)	
2	18(木)	第2回各種委員会合同会議 (14:00青年会館)		
2	19(金)	県連会報131号発行		
3	()		東北高P連会計監査(秋田市)	

令和8年度 宮城県高等学校PTA連合会役員案

役職名	氏 名	所属校	支部/委員会	健全育成	進路対策	調査広報
会長	泉 松 陵	泉 松 陵	仙塩支部	◎多賀城 東北副委員長	利 府	仙台三桜
副会長	泉 館 山	泉 館 山				
"	白 石 工 業	白 石 工 業	仙南支部	○白 石	◎大河原産業	角 田
"	田尻さくら	田尻さくら				
"	石 巻 巻	石 巻 巻	大崎支部	古川黎明	○加美農業	◎松 山
"	気 仙 沼	気 仙 沼				
監事	仙 台 工 業	仙 台 工 業	石巻支部	石巻好文館	石巻西	○東松島
"	小 牛 田 農 林	小 牛 田 農 林				
"	登 米	登 米	県北支部	佐 沼	登米総合産業	気仙沼洋行
理事(仙塩) ☆	宮 城 広 瀬	宮 城 広 瀬		◎委員長	○副委員長	
" ☆	多 賀 城	多 賀 城				
" ☆	利 府	利 府				
"	仙 台 三 桜	仙 台 三 桜				
"	仙 台 西	仙 台 西				
"	仙 台 青 陵	仙 台 青 陵				
理事(仙南) ☆	大 河 原 産 業	大 河 原 産 業	支部事務局長			
"	角 田	角 田	支 部	支 部 長	事 務 局 長	所 属 校
"	白 石	白 石	仙 塩			宮 城 広 瀬
"	白 石	白 石	仙 南			白 石 工 業
理事(大崎) ☆	涌 谷	涌 谷	大 崎			田尻さくら
"	加 美 農 業	加 美 農 業	石 巻			石 巻 巻
"	古 川 黎 明	古 川 黎 明	県 北			気 仙 沼
理事(石巻) ☆	桜 坂	桜 坂				
"	宮 城 水 産	宮 城 水 産				
"	石 巻 北	石 巻 北	県連事務局長			
理事(県北) ☆	南 三 陸	南 三 陸	事務局長			専 任
"	岩 ヶ 崎	岩 ヶ 崎	書記・会計			専 任
"	佐 沼	佐 沼	事務局次長			泉 松 陵
県連顧問	前 会 長	前 会 長	書 記			泉 松 陵
"	泉 松 陵 高 校 長	泉 松 陵 高 校 長	書 記			泉 松 陵

☆常任理事

※令和8年度 フェスティバル担当校

仙南	名 取 北	石 巻	石 巻 商 業
仙塩	多 賀 城	県 北	気 仙 沼
大崎	田尻さくら		

【第3回常任理事会での提案事項】

今回の常任理事会では、次年度以降の県連運営に向けて、会計の在り方に関して4件の提案をしています。

1つ目は、令和6年度から実施の「特別会計(全国大会等準備積立金)」からの東北大会・全国大会参加費等の補助の継続についてです。令和8年度東北大会は秋田県、全国大会は大分県で開催されます。秋田大会には各校3名まで1人9,500円(参加費4,500円+交通費5,000円)、大分大会には各校2名まで1人38,000円(参加費8,000円+交通費・宿泊費の一部30,000円)を補助することを予定しています。

2つ目は、現在、一般会計から各支部に「研修費」として助成している30万円を、令和8年度から20万円に減額するという提案です。現在の県連一般会計の収支状況はかなり逼迫している状況にあります。そのため、可能な部分での支出削減を図ることが目的です。また、支部によっては支部会計繰越額が過大になっていることも課題と捉えており、その解消方策の一つでもあります。なお、20万円の助成では不足する支部については、別途の増額対応を考えています。

さらに、令和7年度一般会計収支決算による次年度への繰越額が、年度当初の運転必要額を下回る見通しとなっています。そのため、3つ目として、次年度令和8年度は、「特別会計(全国大会等準備積立金)」から一般会計へ190万円を繰り入れることを提案しました。同様の

特別会計から一般会計への不足額の繰入は、令和6年度にも行っていることから、根本的な会計収支の見直しが必要となっています。

以上を踏まえ、4つ目として、「令和9年度からの県高P連会費の値上げ」を提案しました。平成28年度に全国大会開催に向けた積立等の必要から「全日制会員300円、定時制・支援学校80円、教職員会員300円」に値上げした会費は、その後、コロナ禍への対応から令和3年度・令和5年度の2度にわたり会費値下げを実施し、現行の「全日制会員200円、定時制・支援学校50円、教職員会員200円」としました。そのため会費収入は、令和5年度会員数にあてはめると約430万円の減収となっています。さらに、生徒数の減少により毎年500人から1,000人程の会員数の減少傾向が続いており、会費収入の減収が続いています。

このような状況から、令和9年度から、平成28年度会費額と同じ「全日制会員300円、定時制・支援学校80円、教職員会員300円」に値上げすることができれば、令和7年度会員数にあてはめると約418万円の増収が見込め、今後の生徒数減少による会員減が続いたとしても、約10年間は会計を維持できるものと考えています。会員の皆さまには、ご負担をおかけすることになりますが、ご理解を賜りますようお願いいたします。

以上の提案事項については、次年度4月開催の第1回常任理事会での審議を経て、6月開催の県連総会に提案されて審議されることになります。

全国大会

令和7年度第74回全国高P連大会三重大会開催

「出会いはじまる常若の国～「集い、想い、継ぐ」三つの重なる明日への力～」

8月21日(木)・22日(金)の2日間、津市産業・スポーツセンター(日硝ハイウェイアリーナ、メッセウィングNHW)を会場に第74回全国高等学校PTA連合会大会三重大会が開催されました。宮城県からは、昨年度茨城大会を上回る112名の参加(オンライン参加1校)がありました。

1日目の全体会表彰式では、優良PTA文部科学大臣表彰に東松島高等学校PTAが、全国高等学校PTA連合会会長表彰に伊具高等学校PTA及び古川工業高等学校PTAが、それぞれ表彰されました。その後、第1分科会「子育て・親育て」、第2分科会「学校・教育」、第3分科会「進路・キャリア」、第4分科会「PTA活動」の4つの分科会がそれぞれ開催されました。事務局からは第4分科会に参加し、「Let's PTA! ～これからのPTA活動を考える」というテーマで、(一社)オセツ

カイダー代表・ラジオDJのレモンさん(山本シュウさん)を講師に面白かつおもしろくなるお話しを聞くことができました。

2日目全体会の記念講演では、井村屋(株)代表取締役会長の中島伸子氏から「尊厳は明日の力 ～壁を開ける手中の鍵～」と題し、自らの壮絶な事故体験から学んだ生きる術を柱に、会社を改革・発展させるさまざまな取組についてお話しがありました。1日目の4つの分科会を含め、昨年度を超える5,529名の参加者が全国から集まり、熱気に満ちた2日間を過ごすことができました。閉会行事では、次年度開催県の大阪府からの来県アピールがありました。



令和7年度広報紙コンクール結果速報

東北地区コンクール

宮城県から優秀賞2校・優良賞1校受賞

- 宮城県コンクール審査結果 優秀賞(5校)
 - ※気仙沼高 ※気仙沼向洋高 ※登米総合産業高
 - 仙台商業高 石巻工業高
 - (※は東北地区高P連コンクールへ)
- 東北地区コンクール審査結果
 - 登米総合産業高 — 優秀賞
 - 気仙沼向洋高 — 優秀賞
 - 気仙沼高 — 優良賞
- ※登米総合産業高・気仙沼向洋高はともに2年連続優秀賞受賞(六県代表18校から、最優秀賞1校、優秀賞6校、優良賞6校、奨励賞5校を選出)

令和8年度 全国高P連大分大会案内

令和8年8月20日(木)
21日(金)
大分県別府市・大分市



編/集/後/記

令和5年度全国高P連宮城大会がまだ終わらないうちから準備を開始した令和7年度東北高P連仙台大会でしたが、何とか無事に終了することができました。あらためまして、ご協力いただいた多くの関係者の皆さまに、心から感謝申し上げます。そして、次年度以降のPTA活動の継続性を確保するために、会計の見直し、そして会費の値上げについて提案させていただきました。この会報紙面では説明しきれない内容もありますので、何かご不明の点等があれば県連事務局までお知らせください。では、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。